

言葉の力

中 一

言葉は、大切な人の心を温かく幸せにすることができですが、使い方を間違えてしまうと、誰かを深く傷つけてしまうことがあります。

私にも今まで、友達や先生、家族などから優しい言葉をかけてもらい、うれしくて心が温かくなった経験があります。

しかし、逆に自分が言われた言葉にショックを受けて、しばらくの間、人と会話することが怖くなってしまった経験もあります。それはたしか、自分のことを強く否定されてしまったときでした。

そして私も、悪気はなく、ついうっかり言ってしまった言葉で、友達に嫌な思いをさせてしまったことがあります。でも、そのときの私は、友達が怒っている理由もわからず、すぐに謝ることもしませんでした。しかし、今考えてみると、それは自分の言葉の使い方、間違ってしまったことが原因だと思っています。自分では少しふざけて言ったつもりでも、相手にとっては絶対に

言われたくない、とても嫌な言葉だったのだと、私は後で気が付きました。私はそのときの軽々しい発言を後悔していて、今でも思い出すと心もやもやします。

差別やいじめの多くは、言葉を通して生まれることが多いと学びました。最近では特にインターネット上での言葉が問題になっています。以前、インターネット上でいじめにあった人が、深く傷ついて自殺してしまったという悲しいニュースを聞いたことがあります。インターネット上では相手の顔が見えないため、余計に言葉が残酷になり、攻撃がエスカレートしてしまうようです。

悪意のある言葉は、人を傷つけて死なせてしまうこともあると分かり、私は恐ろしくなりました。これから自分がインターネットを利用するときは、相手の顔と気持ちを想像しなければいけないと思います。そして、普段の会話でも、自分の言葉に責任をもつようにしようと思います。

私は、言葉の使い方、気を付けることは、自分以外の人の気持ちを大切にすることだと思っています。そして、優しい言葉をかけることは、相手の命を尊重することにつながると思います。

私は、一人一人が相手の個性を尊重し、優しい言葉を使うことで、差別やいじめをなくしていきると思います。

そのために、まずは自分自身が言葉の使い方気を付けて、将来は「人を幸せにする言葉」を言えるような人間になりたいです。